

夕刊 磐城時報 行發日八十 印刷所 磐城時報社 印刷人 岡田弘成 印刷部 岡田弘成 印刷部 岡田弘成 印刷部 岡田弘成

歳末防犯週間

講演會、映畫會、ビラ配布 平署の實施方針決る 平金成義、同海峽春喜、同...

日進會總會 星代議士講演

平市日進會總會は二十日午後四時市公會堂日本間に開くが、同總會には星一代議士も臨席、午後七時からは一般に對し星代議士の時高講演會を開くと...

郡市聯合 共進會入賞者

第三回郡市聯合共進會農産物共進會入賞者の授賞式は十八日平市公會堂に開いたが、入賞者左の如くである...

銀行で 金賣却斡旋

平市内銀行團では十八日から行た 平金成義、同海峽春喜、同...

七万三千圓を投じ 豊間回春園改築

多年懸案であつた豊間村の縣立百五十庄を收容することとなつた 回春園の改築擴張工事は急々工た...

國防献金

平市内六丁目木炭商町吉男さん 草野一郎、同草野松彌、同林...

中野齒科 院長 中野 惠次

野兎狩を勵行して 毛皮を軍部に献納 内郷村馬目太平治氏

内郷村高坂酒造業馬目太平治氏 變務後以來内郷郷友會員を奮勵...

慰問袋が縁で 結ばれた兄弟の契り

白衣の勇士と純情の少女 眞心の慰問袋で結ばれた白衣勇士の慰問袋を受取る...

慰問袋が縁で 結ばれた兄弟の契り 白衣の勇士と純情の少女...

中支へ送られた 『生きた慰問袋』

中島湖洲記す 十二日(晴) 途中静岡、大阪、神戸、姫路と行く先々...

煙草耕作況

近頃にはける煙草の賣方は賣 捌人の何所の店頭でも配給止め...

平市人事録

出生平市仲間町生田目勝頼 四男貞男、紺野町吉田清吉...

さて一行は歡喜した。 十三日(曇)午前八時男子のみ...

『第一の出發』完成

（一）近々全國松竹系常設館にて上映

百億貯蓄の一翼をなす郵便年金が去る九月より制度の大衆化を圖つて保壽期間附年金、定時年金、團休年金等の新制度をつくり上げたが、就中子供の年金として大衆の興望に副ふた定期年金を映画に依つて一般に紹介しようとかねて逓信省では松竹映画會社に依頼中であつたがこの松竹大船作品として完成し、全國の松竹系常設館に於て上映されることとなつた。

明美(邦夫の妹) 藤原かね子
紀子(長女、外山に嫁つてゐる) 藤原かね子
外山耕平(紀子の夫、建築材) 藤原かね子
上代博士(上代院長) 藤原かね子
山内 光
杉浦夫人(別荘の夫人) 藤原かね子

電話 3.0284
適正價格...秋冬荷揃へ
常に商品豊富
御用命は.....
平市 三井呉服店へ

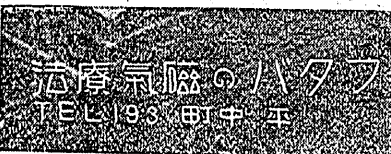
ない中に定期年金の効果を自然的に挿入して居り近來の名畫として好評を博して居る。
脚本 八木澤武孝
監督 堀川伊勢夫
撮影 杉本正二郎
製作 逓信省管理局
配役
早川健郎(早川院長) 水島亮太郎
翠子(健郎の妻) 葛城 文子
邦夫(次男坊高校生で大學醫科志望) 保美

女車掌

- 1. 未経験者に限る
- 2. 委細面談
- 3. 優遇す

平市二丁目
三井
タクシー
電話六八五番

強電力氣應用
神經痛に特效



御婚禮 御法事
御會食 御宴會
尚は季節料理

平市田町 電話一七一番
料理部



職工及見習工募集

平市月見町
合資 佐藤鐵工所
電話三六二番

太鼓各種

神社佛閣用太鼓
武徳道場用太鼓
歓迎迎音樂隊樂器(タナベ製品)
カタコグ進呈
平市六丁目
佐藤太鼓樂器店
電話四八三

貸地廣告

平市宇新田前二六番ノ一(縣道ニ副フ西側)
間口四間一分 六十坪
奥行 十五間
貸地料一坪二十五錢ノ割
詳細ハ左ニ御問合セ下サイ
平市大町
中野勇吉商店
電話一三三番

干切込み
丸仙商店
電話六六二番

内小性病科
午前宅診
午後往診
四倉町本町
菅波醫院
電話六三番

内科
胃腸病科
花柳病科
泌尿器病科
皮膚病科
肛門病科
門專
院醫科腸胃性村松
(番七〇一電)町南市平

四倉の名産!!!
新鮮な魚貝の罐詰
御土産に御進物に
優美な化粧箱詰を
是非御用命.....を
四倉町
佐藤仲商店
電話四十一番

帝都演藝豪華名流家來る
廣澤 虎若
神田 伯龍
鈴木照子嬢
丸山和歌子
日時 昭和十四年十二月十九日
正午より 午後五時より
主催 磐城通信社
後援 平市役所
會員券賣場所 八十錢)
材木町 マルトモ書店
磐城通信社 長橋町角
新川町 佐藤美髮店 細屋町 昭和解版所 理髮店 白土米店 床

開業
内臓外科
整形外科
平市大町二番地
内木外科醫院
醫學博士 内木宗八
入院隨時